

発行所 八尾市役所
編集兼 安尾 博
発行人
印刷所 大阪市外巽町 秀 文 社
発行部数 18,500部
定価一部 五円

市民の協力が第一

第一の理由は、八尾市民は「やまうこと」になっています。

と二に乗車する時、国鉄八尾駅をそれだから「やまと」を停車させらないという熱意を更に燃え立たせ利用することゝ比較的小さいという点で、これは、現実上「やまと」が国鉄八尾駅に停車しないか、乗車券は国鉄八尾駅で発売しないものであるかと遊、ねちを喰らわされる。ものゝ大多数の市民は考え天王寺と、これには正直な話一本参つて、乗車券購入は出向くが又は電話で、と、これは正しくなります。然しこれも発売されるのでありますから、と、漢町で乗車券を買つて乗車されることになり、従つて八尾市民で一本お面を取られたらといつて、但し特別二等座席券、板敷に制限であつて「やまと」に乗車されるので、それでギヤフンとなつてしまふがあるので、乗車の七日前から至がら、その実績は天王寺と漢町については、いつまで待つても「やまと」が、実績乗車は天王寺であらうと、吸ひ取られているのが現状であつと、これは停車しないのですから、漢町であらうと又は王寺であらうと、いふゆる高い所を王寺といふ八尾市民としては是が非でも「や」と少しも支障はないのです。

府自振委大會盛會

去る十一月十七日午前十時大阪中へは、一般市民が日常生活に之品中央公堂に於いて、大阪府 追われ、地方自治に無関心であつ自治振興委員会大会が開かれ各街ではならない。常に地方政治の動黒都市より参興、当市より黒川会 向を調査し研究すると共に援助し以下九名が出席した。

本ければならない、従つて広報組 一と答へあり、守口市婦人代表より「アメリカ婦人は此の会にどの位参加しているか」と問へは「多

先づ総司令部民間情報教育政策 機警及と教育に自振委は協力し第 立案課B・デイツクル氏より「又 力すべきである」と語り、続いて

化的なよりよき住みよい郷土たら 近畿民間情報教育部長イヅツ氏は 一地区では五〇%以上、少い地方

市政月報を發行せよ

(答) 「八尾市時報」の御愛読を感謝いたします。広報課では庁内各課(解)毎に広報連絡委員を選任し常に市政の動態を皆さまに一日も早くお伝えするため、広報車を利用したり時報紙上で出来るだけ詳しく報知する

(問) 市民病院の結核病棟完成は同病棟者には放ばしめが然しすぐ西に二千五百有余名を收容する館庫中、小學校あり、南に兒童公園が新設されている。保健衛生がやまかしい時にこれらに對して如何なる処置をとるか、次氏の國家をどう守るものか、

学童の保健

(問) 市民病院の結核病棟完成は同病患者には放ししいが然し多く西に二千五百有余名を収容するの難中、小学校教育あり、南に児童公園が新設されている。保小衛生がやまぬし時にこれらに対して如何なる処置をよるや、次氏の国家を曰う学官のと

を完全にし雨季でも下水

定ですから御通学も又公
用もしていただくよう願

（市民病院）

自動車の疾走と
道路の舗装

(昭和26.11.30現在)

地 区	(目標額) 円	(達成額) 円	(達成率%) %
八 尾	322,240.—	215,073.—	66.7
山 本	152,560.—	146,453.—	95.9
龍 華	276,480.—	167,685.20	60.7
龍華西	137,000.—	47,426.36	34.6
久宝寺	189,360.—	161,236.—	85.2
大 正	109,040.—	73,493.50	67.4
西 郡	66,740.—	8,557.—	12.8
本 部	—	53,256.—	—
合 計	1,253,420.—	873,230.06	69.7

一市会事務局

十月十九日	市事の件
十月十六日	定例市会（続開）
十月十一日	文藝部委員会、衛生委員会、合併委員会（合併問題処理について）
十月十日	政風委員会、衛生委員会
十月九日	衛生委員会
十月八日	1 結核病棟落成式の件 2 結核病棟入院料の件 3 結核病棟周回搬送車の件 4 結核病棟専車看護婦の件 5 鉄筋コンクリート設計及び工事の件
十月七日	6 A級決定の件

（写真は去る十一月二十日竣工の水源地）

一、位置 八尾市八尾駅
り北六丁目一ノ二

六枚地、面積は三六四坪、

惡い

のところは雨が少しでも降
 街路に水があふれて困りま
 急御調査して下さい。

地調査の上手匠したところ

速調査に來られ翌日修理し
さいましてありますがとうござ
したと連絡があつた」

世帶數は一六〇四一

市町が充足して三年七月、人別表は十月三十一日現在で出張所は遂に七万二千名にも膨脹して別、年令別に主食配給台帳によれば、これを充足し得るに比べると調査したもので四才までの男女が三三七九名、女二八三八名の九九六二名、六十才以上が四三四二名、このうち七十才の者が二二名、このうち七十才の者が二九二名もある。

○十二月二十日号「時報」は

昭和26年10月31日現在																
年令別 性別	0—4		5—19		20—30		31—40		41—59		60—71 以上		合 計		世帯数	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		計
西 郡	258	239	578	572	319	356	198	220	255	264	64	99	1672	1750	3,422	859
入 尾	1288	1280	2944	2876	1719	1940	1236	1424	1832	1825	541	763	9560	10108	20,068	4,231
山 本	630	541	1271	1357	713	879	585	687	791	716	202	303	4192	4483	13,675	1,925
久宝寺	713	668	1662	1597	889	892	653	765	966	945	296	406	5179	5273	10,452	2,463
龍華西	617	553	1108	1121	575	644	501	547	674	548	148	207	3623	3623	7,243	1,735
龍 華	1082	1035	2301	2384	1315	1410	900	1101	1373	1230	338	511	7314	7671	14,985	3,489
大 正	542	516	942	1047	509	643	392	450	522	526	209	255	3116	3437	6,553	1,339
計	5130	4832	10,806	10,954	6039	6764	4465	5194	6418	6054	1798	2544	34,656	36,342	70,998	16,041

